

予 算 要 求 資 料

令和6年度12月補正予算 支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：交通対策費

事業名 地域公共交通等燃料価格高騰対策支援金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

都市建築部 都市公園・交通局 電話番号：058-272-1111(内4935)
公共交通課 地域交通係

E-mail：c11134@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 6,133 千円 (現計予算額： 27,667 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 入 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	27,667	27,667	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	6,133	0	0	0	0	0	0	0	6,133
決定額	6,133	6,133	0	0	0	0	0	0	0

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

- ・地域公共交通事業者は、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少して収益が落ち込んでいる中、長期化する原油高の影響が経営に追い打ちをかけている。
- ・新型コロナウイルスの2類から5類への移行により、経済活動が徐々に回復し、増加する移動需要に応える地域公共交通のニーズが高まっている。このため、公共交通事業者の燃料費上昇分に相当する額を支援金として交付し、県民生活や経済活動に不可欠な地域公共交通の維持確保を図る。

(2) 事業内容

- ・地域公共交通事業者の運行継続への支援
①地方鉄道事業者 4.10円/kwh（電気（特別高圧））

(3) 県負担・補助率の考え方

- ・ (2) に同じ

(4) 類似事業の有無

- ・ 無し

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
交付金	6,133	地方鉄道事業者 6,133千円
合計	6,133	

決定額の考え方

財源については、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を充当します。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

<国（内閣府）>

- ・ 令和5年11月2日付通知「『重点支援地方交付金』の追加について」において、「推奨事業メニュー」として、「地域公共交通・物流や地域観光業等に対する支援」が挙げられている。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

新型コロナウイルスの2類から5類への移行により、飲食業界をはじめ、経済活動が徐々に回復している。それに伴い、増加する移動需要に応える地域公共交通等の維持確保を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R3)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R6)	達成率
①交付対象者数	0	148	244	244	244	100%
②						

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和3年度	・取組内容と成果を記載してください。
令和4年度	延べ310事業者に対し支援を行った。 指標① 目標： <u>187</u> 者 実績： <u>310</u> 者 達成率： <u>100</u> %
令和5年度	延べ472事業者に対し支援を行った。 指標① 目標： <u>244</u> 者 実績： <u>472</u> 者 達成率： <u>100</u> %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない 	
(評価) 3	新型コロナウイルスの2類から5類への移行により、飲食業界をはじめ、経済活動が徐々に回復している。それに伴い、地域公共交通等のニーズが高まっている。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない 	
(評価) 2	地域公共交通事業者等への燃料価格高騰による経費増の緩和に繋がっている。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている 	
(評価) 2	国補助等の動向を踏まえて支援対象や支援額について検討している。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 社会情勢や国等の支援状況を注視しながら検討。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 社会情勢や国等の支援状況を注視しながら検討。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】